

RV34xルータのスタティックIP WAN設定

概要

ワイドエリアネットワーク(WAN)は、広いエリアをカバーするネットワークです。ユーザまたはユーザのネットワークは、インターネット接続を使用してクライアントをセットアップするさまざまな方法を提供するインターネットサービスプロバイダ(ISP)を介してインターネットに接続できます。これらの方法には、Dynamic Host Configuration Protocol(DHCP)、Static Internet Protocol(IP)、Point-to-Point Protocol over Ethernet(PPPoE)、Point-to-Point Tunneling Protocol(PPTP)、Layer 2 Tunneling Protocol(L2TP)、Bridge、およびStateless Address Auto-Configurationがあります(SLAAC)。

ネットワーク要件と設定に基づいてインターネット接続を正しく設定するには、ルータに正しいWAN設定を設定する必要があります。ルータで使用するWAN設定(ユーザ名、パスワード、IPアドレス、DNSサーバなど)は、ISPから提供される必要があります。

このシナリオでは、ISPからのセットアップでは、インターネットに接続するためにルータがスタティックIP設定を使用する必要があります。この接続タイプを使用すると、特定の期間、優先IPアドレスをデバイスに割り当てることができます。スタティックIPは、主にインターネット上のIPアドレスを変更しないデバイスサービスに使用されます。

目的

この記事では、RV34xルータのスタティックIP WAN設定の設定方法について説明します。

該当するデバイス

- RV340
- RV340W
- RV345
- RV345P

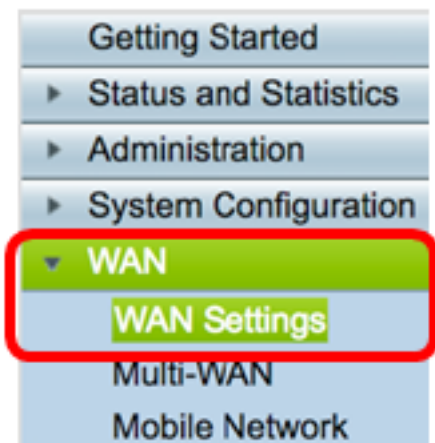
[Software Version]

- 1.0.01.17

スタティックIP WANの設定

注：ISPは、接続にスタティックIPアドレスおよびその他の特定のアドレスを提供します。

ステップ1：ルータのWebベースのユーティリティにアクセスし、[WAN] > [WAN Settings]を選択します。



ステップ2:WANテーブルで、[Add]ボタンをクリックします。

WAN Table		
<input type="checkbox"/>	Name	IPv4 Address/Netmask
<input type="checkbox"/>	WAN1	124.6.177.116/29
<input type="checkbox"/>	WAN2	-

ステップ3：表示される[Add/Edit WAN Sub-interface]ウィンドウで、設定するWANインターフェイスをクリックします。

Add/Edit WAN Sub-interface

Interface WAN1 WAN2

Sub-Interface Name: WAN1

注：この例では、WAN1が選択されています。これがデフォルト設定です。

ステップ4：表示されたフィールドにVLAN IDを入力します。この例では、1が使用されます。

Interface WAN1 WAN2

Sub-Interface Name: WAN1.1

VLAN ID:

注：[Sub-Interface Name]エリアは、入力されたWANとVLAN IDに基づいて自動的に更新されます。この例では、WAN1.1はWAN 1とVLAN 1を示しています。

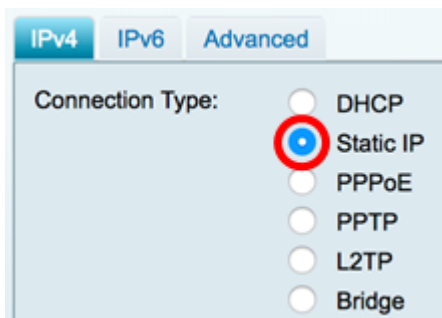
ステップ5：使用している接続のタブをクリックします。



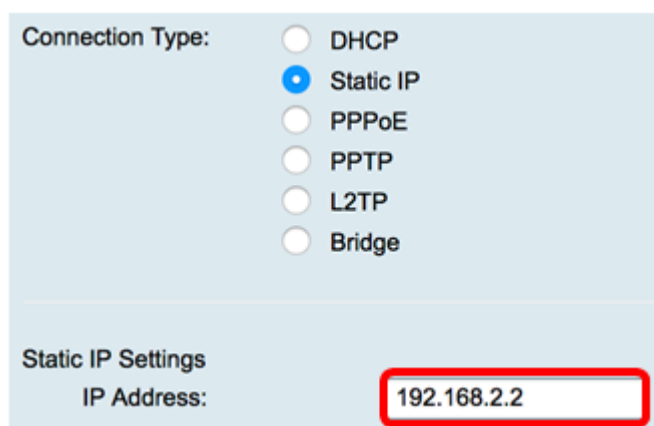
注：この例では、IPv4が選択されています。これがデフォルト設定です。IPv6を使用している場合は、IPv6にスキップ[してください](#)。

IPv4

ステップ6:[Static IP]オプションボタンをクリックして、[Connection Type]を選択します。



ステップ7:[Static IP Settings]の[IP Address]フィールドに、ルータが使用するスタティックIPアドレスを入力します。



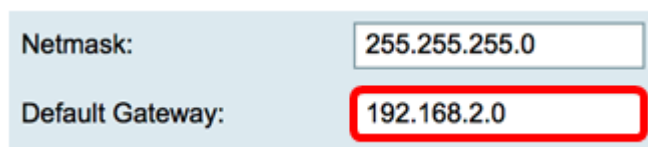
注：この例では、192.168.2.2が使用されています。

ステップ8：表示されたフィールドにネットマスクを入力します。



注：この例では、255.255.255.0が使用されています。

ステップ9：表示されたフィールドにデフォルトゲートウェイを入力します。



注：この例では、192.168.2.0が使用されています。

ステップ10: 表示されたフィールドにスタティックDNS 1を入力します。

Default Gateway:	192.168.2.0
Static DNS 1:	192.168.2.0

注: この例では、192.168.2.0が使用されています。

ステップ11: (オプション) フィールドにスタティックDNS 2を入力します。

Static DNS 1:	192.168.2.0
Static DNS 2:	192.168.2.1

ステップ12:[Apply]をクリックします。

Apply	Cancel
-------	--------

IPv6

ステップ1:[IPv6]タブをクリックします。

IPv4	IPv6	Advanced
------	------	----------

ステップ2:[Static IP]ラジオボタンをクリックして、[Connection Type]を選択します。

IPv4	IPv6	Advanced
Connection Type:	<input type="radio"/> SLAAC	
	<input type="radio"/> DHCP	
	<input checked="" type="radio"/> Static IP	
	<input type="radio"/> PPPoE	

ステップ3:[Static IP Settings (スタティックIP設定)]で、表示されるフィールドにIPv6 IPアドレスを入力します。

Connection Type:	<input type="radio"/> SLAAC
	<input type="radio"/> DHCP
	<input checked="" type="radio"/> Static IP
	<input type="radio"/> PPPoE
Static IP Settings	
IP Address:	2001:DB8:0:CD30::123:4567

注: この例では、2001:DB8:0:CD30::123:4567が使用されます。

ステップ4: 表示されたフィールドにプレフィックス長を入力します。これにより、アドレスのビット数が決まります。

Static IP Settings	
IP Address:	<input type="text" value="2001:DB8:0:CD30::123:4567"/>
Prefix Length	<input type="text" value="64"/> (Range:0-128)

注：この例では、64 が使用されます。

ステップ5：表示されたフィールドにIPv6デフォルトゲートウェイを入力します。

Prefix Length	<input type="text" value="64"/> (Range:0-128)
Default Gateway:	<input type="text" value="2001:DB8:0:CD30::123:4566"/>

注：この例では、2001:DB8:0:CD30::123:4566が使用されます。

ステップ6：表示されたフィールドにスタティックDNS 1アドレスを入力します。

Default Gateway:	<input type="text" value="2001:DB8:0:CD30::123:4566"/>
Static DNS 1:	<input type="text" value="2001:DB8:0:CD30::123:4566"/>

注：この例では、2001:DB8:0:CD30::123:4566が使用されます。

ステップ7: (オプション) フィールドにスタティックDNS 2アドレスを入力します。

Static DNS 1:	<input type="text" value="2001:DB8:0:CD30::123:4566"/>
Static DNS 2:	<input type="text" value="2001:DB8:0:CD30::123:4555"/>

注：この例では、2001:DB8:0:CD30::123:4555が使用されます。

ステップ8: (オプション) DHCPv6プレフィックス委任を使用している場合は、[DHCP-PD]チェックボックスをオンにします。

<input checked="" type="checkbox"/> DHCP-PD

ステップ9: (オプション) 表示されたフィールドにプレフィックス名を入力します。

<input checked="" type="checkbox"/> DHCP-PD	Prefix Name <input type="text" value="DHCPv6"/>
---	---

注：この例では、DHCPv6が使用されています。

ステップ10:[Apply]をクリックします。

<input type="button" value="Apply"/>	<input type="button" value="Cancel"/>
--------------------------------------	---------------------------------------

これで、RV34xルータのWAN設定がスタティックIPに正しく設定されました。